



## 港北区制 80 周年記念・港北芸術祭



みさご かずあき  
見砂和照と東京キューバンボーイズ

# ラテン音楽の魅力

結成70周年特別公演

## を開催します！

港北区では、地域文化活動や文化事業の創造を目指し、「港北芸術祭」を毎年開催しています。

今年度は、日本最高峰のラテン・ビッグバンドによるコンサート「見砂和照と東京キューバンボーイズ『ラテン音楽の魅力』」を開催します！日本の音楽史に燦然と輝く東京キューバンボーイズが贈る迫力の演奏とラテンの名曲集をお楽しみください。



### 公演概要

- 【日 時】 令和2年1月25日(土) 16時開演／15時30分開場
- 【会 場】 港北公会堂(東急東横線「大倉山駅」から徒歩7分)
- 【出 演】 見砂和照と東京キューバンボーイズ
- 【曲 目】 マンボ・ナンバー5、闘牛士のマンボ、グラナダ、マイアミ・ビーチ・ルンバ、城ヶ島の雨 ほか
- 【入 場 料】 前売 一般 2,500 円、中学生以下 1,500 円／当日 一般 3,000 円、中学生以下 2,000 円
- 【チケット】 11月15日(金)販売開始  
電子チケットぴあ、ローソンチケット、e+(イープラス)、東急トラベルサロン日吉駅、  
天一書房大倉山店・綱島店、港北区役所3階売店で購入可
- 【主 催】 港北芸術祭実行委員会／港北区役所

# 見砂和照と東京キューバンボーイズ



1949年、見砂直照（みさごただあき）氏により結成される。

第二次世界大戦後、日本にマンボ旋風が到来。東京キューバンボーイズは一躍ラテンバンドのスターダムへと駆け上がる。以後、マエストロ見砂氏の情熱と完璧主義は、多くのラテンファンや東京キューバンボーイズファンを生み出し、1980年の解散まで30数年間に渡り、日本のラテンビッグバンドの王座に君臨した。

結成以来、通算300枚以上のアルバムを発表という金字塔を達成したことは、日本のラテン音楽界、またポピュラー界に、多大な影響を与えたことはいうまでもない。

また、見砂直照氏は日本でのキューバ音楽の普及、ひいては両国の相互理解の為に尽力し、多大な功績を残した。1982年、キューバ共和国から文化勲章、1983年、日本政府から勲四等旭日小綬章を授与されるなど、”両国友好の永遠のシンボル”といわれた。

2005年、見砂直照氏の遺志を受け継ぎ、子息である「見砂和照（みさご かずあき）と東京キューバンボーイズ」として正式に活動を開始した。

2019年結成70周年を迎えた。

## メンバー

(敬称略)

見砂和照 Kazuaki Misago (Conductor, Leader)  
ルイス・バジエ Luis Valle (Trumpet)  
石井 真 Makoto Ishii (Trumpet)  
竹内悠馬 Yuma Takeuchi (Trumpet)  
城谷雄策 Yusaku Shirotani (Trumpet)  
大高 寛 Minoru Ohtaka (Trombone)  
早川隆章 Takaaki Hayakawa (Trombone)  
内田日富 Hitomi Uchida (Trombone)  
佐々木匡史 Tadashi Sasaki (Bass-Trombone)  
貫田重夫 Shigeo Nukita (Alto Saxophone)  
斉藤 晴 Kiyoshi “Hal” Saito (Tenor Saxophone)  
加塩人嗣 Hitoshi Kashio (Alto Saxophone)  
五十嵐正剛 Seigou Igarashi (Tenor Saxophone)  
武田和大 Kazuhiro Takeda (Baritone Saxophone)  
あびる竜太 Ryuta Abiru (Piano)  
武藤祐二 Yuji Mutou (Bass)  
矢野顕太郎 Kentarou Yano (Drums)  
石川 浩 Hiroshi Ishikawa (Conga)  
斉藤 恵 Megumu Saitou (Timbales)  
佐藤唯史 Tadashi Sato (Bongo)

お問い合わせ先

港北区地域振興課長 小野 佐幸美 Tel 045-540-2233